

## Supreme Master Ching Hai (スプリームマスター チンハイ)のプロフィール

Master Ching Hai (マスター チンハイ) はオウラック (ベトナム) で生まれました。彼女の父親はとても評判の高い自然療法医でしたが、世界の文学を愛し、特に哲学について興味を持っていて、老子や荘子の書を愛読していたので、彼女は幼い頃からこのような書物を手にすることができました。小学校に入る前からこのような本や、その他東洋、西洋の哲学書を読んでいた。

彼女は普通の子どもとは違い、他の子どもたちが宿題をしたり、遊んだりしているときに、哲学や文学の本を読んでいました。父親が心配して、このような本がわかるのかと尋ねました。彼女は「おとうさん、わからないなら、このように興味は持たないでしょう」と答えました。父親はそれでもなお心配しましたが、学校でいつも優秀な成績を取っていたので、その並外れた興味に対して応援するようになりました。

Master Ching Hai の両親はカトリック教徒でしたが、仏教に対しても寛容でした。彼女の祖母は仏教徒で、仏典や礼拝について教えてくれました。彼女はそのような時間を過ごすのが好きでした。このような素養の結果、Master Ching Hai は宗教に対してとてもオープンな態度が養われました。朝はカトリック教会に行き、午後は仏教寺院に行き、夜は神聖な教えの講話を聞きました。そのことが彼女に「私たちはどこから来たのか」「死後の世界はどのようなものか」「なぜ、人はこんなに違うのか」といった、精神世界につ

いてのたくさん疑問をもたらしました。

戦時中、彼女の住んでいた町では医師と看護婦が不足していたので、授業が終わってから病院で手伝いをしました。患者の体を洗ったり、病人の便器の始末をしたり、患者の苦しみを和らげるためにさまざまなことをしました。いろいろな国の友人が彼女のことをよく「在世仏」あるいは「おもしろい聖人」と呼んでいたのは、彼女にユーモアのセンスがあり、すべての人に対して親切だったからです。彼女は生涯ベジタリアンで、いつも殺害の光景を見ることを拒み続け、傷ついた動物を家に連れて帰り、手当てをして治したら、また元に戻してあげていました。動物が殺されるのを見ると泣き、この世界の苦しみをなくしたいと願っていました。

Master Ching Haiが幼いとき、ある占星術師が彼女は凡人ではなく、大変聡明で道徳のある、優れた人物だと言いました。また出家して悟りを開くか、もし結婚すれば幸せな親戚関係を持ち、素晴らしい夫を得るはずだと言いました。同じような予言が後の人生で、機会あるごとに繰り返されました。（違う国でさえも、そう言われたのです）  
Master Ching Haiが出家して、ヒマラヤに行くとき、彼女の母親はあるお寺に行き、助言をもらうために祈りました。母親は誠実な参拝者のどんな質問にも答えてくれるという、観音菩薩のお寺を選びました。母親は「あなたの娘は十億人に一人というとても稀な高貴な子どもで、知覚ある衆生を苦難から救うという使命のため、観音菩薩と共にこの世界に来たのです」と告げられました。

彼女はある時期、ドイツの赤十字社の通訳として働いていました。自分の健康と快適さ

を無視して、自発的にオウラック難民のために長時間奉仕していました。赤十字の仕事を通して、多くの国の難民の苦しみを知り、戦争や天災における苦しみと困難を見続けてきました。Master Ching Haiは苦しみを和らげるよう奮闘しましたが、人間の苦しみに対してはどんな意味ある影響を与えることも、無用の行為であるとすぐにわかりました。この認識が彼女に「悟りを開く」という決意を強くさせました。これこそ人類の苦痛を和らげる最良の方法であると確信したのです。それでヨーロッパで生活している間に、さらに真剣にメデイテーションに励み、新しい先生を探したり、手に入るすべての靈修の本を読んだり、多くの方法で修行しました。しかしながら、どの方法も効果がなく、経典で読んだ精神的な現象を体験することができず、悟りの状態にも達していないと感じていました。この状況は彼女にとってますます耐えがたいことでした。

ドイツにいた時、Master Ching Haiはドイツ人の科学者と幸せな結婚をしました。彼は二つの博士号を持ち、優しく思いやりのある、協力的な夫でした。彼はベジタリアンになり妻と共に聖地巡礼の旅をし、その上彼女の慈善の仕事を支えていました。にもかかわらず、Master Ching Haiは精神的ゴールを追究するために、いずれは結婚生活を捨てなければならぬと感じていました。Master Ching Haiは長い時間をかけて、ついに許しを得て、彼と別れました。この別れは二人にとって極めて困難な決断でしたが、彼女は悟りの追究のためには正しい判断であると強く感じていました。

別離後、Master Ching Haiは一世で解脱できる完璧な法門を探しました。けれども、彼女の先生たちは誰もこの法門のことを知りませんでした。何千マイルも旅し、長い月日

を経て、ついにヒマラヤに住むマスターを見つけ、観音法門の印心を受け、長年探していた神聖な伝法を授かることができました。観音法門を短期間修行した後、完全に悟りを開き、さらに修行を続け、理解を深めました。彼女はこの期間ヒマラヤに隠遁して、毎日修行を続けたのです。

Master Ching Haiは偶然フォルモサ（台湾）に行きました。台風で大雨の夜、小さなお寺の裏にある小部屋で座禅をしていたところ、戸をたたく音で遮られました。見知らぬ人たちが「観音菩薩が私たちの祈りに応えて、あなたのことを告げました。あなたは偉大なマスターであり、解脱に達するためには、あなたに祈らなければならぬと教えてくれました」と言いました。Master Ching Haiは彼らを追い返そうとしましたが、彼らは帰りませんでした。結局、彼らの誠実さと忠誠心に感動し、彼らが数ヶ月の間浄化することに耐え、ベジタリアンを守ることを承知したので、彼らに印心することを承諾しました。

Master Ching Haiは本来恥ずかしがり屋で、学生たちを探して教えることはしませんでした。実際、彼女を探し求めている人から逃げていました。インド、ドイツ、フォルモサ、そしてアメリカでも、小さなお寺で謙虚な生活を送っているときに、このようなことが起きました。今回、フォルモサで三度目の「発見」をされたのです。この先、避けられない仕事から逃げてはいけなさと認識したのです。彼女は聞くことを望む人と、真理のメッセージを分かち合い、そして誠実な生徒たちに観音法門の印心を受け始めました。

Master Ching Haiのすべての宗教に対する、並々ならぬ広い視野は、「生存しているマスターが肉体の次元にとどまっている、初めのうちは、すべての宗教はみな同じであ

る」という彼女の知識から生じています。彼女はキリスト、仏陀、老子や他のたくさんの方の教えを学びました。そして今、それを教えているのです。こういった偉大な教えの類似点を説明し、彼女の目を通して、どんな偉大なマスターたちも、同じ真理を語っているということを見せてくれました。彼女はしばしば、違った宗教観念は、それぞれの時代、世界の異なった地域で、経典がさまざまに解釈された結果であると指摘しています。今日、さまざまな階層の人、さまざまな宗教の背景を持つ何百万もの人々が、彼女の教えに意義を見いだしています。そして、観音法門の修行者とメデイテーションセンターは世界中のほとんどすべての国に存在しています。Master Ching Haiは真理の追求者の背景と文化によって、英語、フランス語、ドイツ語、中国語、オウラック語で講義しています。近年、彼女はアジア、アメリカ、カナダ、中央アメリカ、南アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパ、ロシアを横断して講義しました。Master Ching Haiと一緒に観音法門を学び、修行を望む人には喜んで印心を与えています。

精神的な布教活動とは別に、Supreme Master Ching Hai（スプリームマスター チンハイ）は世界中で人道的活動を通して、人間の肉体的苦痛から救うことも重点的に行っています。それをここに紹介します。アメリカ中西部、オレゴン、カリフォルニア、マレーシア、フィリピン、タイ、カンボジア、オウラック、ネパール、パキスタン、バングラデッシュ、チリ、ベネズエラ、オランダ、ベルギー、フランスの洪水による被災者、中国の中央西部大洪水の被災者、フィリピンのピナツボ火山の大噴火で家屋を失った人々、南カリフォルニアとフロリダの火災の被災者、カナダのひよりの被災者、アフガニスタンの

吹雪の被災者、ホンジュラスとニカラグアのハリケーン・ミッチ、メキシコのハリケーン・Paulina、バングラデッシュ、アラバマ、オーストラリアの竜巻、フィリピンとバハマの台風、これらによつて家を壊された人々、チリ、アフガニスタン、イラン、中国、ロサンゼルス、日本、ロシアのサハリン、そしてギリシャでの地震の被災者、この他にも戦争、テロ活動、事故による災害、南スーダン、カンボジア、北朝鮮の飢饉、オクラホマ市の爆撃、韓国のデパート崩壊、チェチェン、ボスニア、ルワンダ、スーダンなどの戦争による国土破壊、というようなことで苦しんでいる人々に対しても、人道的な救援活動が行われています。財政的、またその他の援助は次のようなところに分配されました。アルバニアのコソボ難民、アジア全土の抑留キャンプのオウラック難民、ブラジル、インド、アルメニア、象牙海岸、オウラックの孤児院と病院、スターライト児童基金とセントジュード小児研究病院、ハワイ・モロカイ島、フィリピン・クリオンのハンセン病患者の居住区、アメリカ、イギリスにおけるエイズと癌の医療研究所の設立、インド、ドイツ、ウガンダのスピリチュアル・グループ、アメリカ退役軍人などです。このような具体的な救済の寄贈の他に、Master Ching Haiの愛と慈悲にあふれる生き方は、弟子たちに彼女の手本を見習うよう奮起させるのです。観音法門の修行者たちは、全世界のホームレス、貧困、老人、そして援助を必要としている人々に、救いの手を差しのべています。

彼女はいかなる承認も求めませんが、世界中の政府がMaster Ching Haiの人道的活動を認めて榮譽を授けています。例えばハワイホノルル市長は一九九三年十月二十五日を「Ching Hai Day」として発表しており、イリノイ州、アイオワ州、ウイスクンシン州、

カンサス州、ミズリー州、ミネソタ州の州知事は、一九九四年二月二十二日を同様に「Ching Hai Day」として発表しました。マスターはホルノルで「世界平和賞」を受賞し、シカゴの式典で「世界精神指導者賞」も受賞しました。シカゴの式典ではクリントン大統領、ブッシュ前大統領、レーガン元大統領をはじめ、世界中の多くの政府官僚から祝電が送られました。また、「アメリカ名誉市民賞」の称号も許されました。

近年、Master Ching Haiは自ら楽しみとする、美の表現や創作をすることにも専念しています。彼女の霊的な作品は絵画、装飾扇子、灯籠、室内装飾、ガーデンデザイン、服飾デザイン、ジュエリーのデザイン、音楽、歌、詩の創作です。こういった芸術作品は、たびたび人道的活動を目的とした基金のために作られています。

一九九六年以来、三年間続けて年末にチャリティ音楽会が、ロサンゼルスとワシントンD・C・で開催されました。一九九八年には「音楽を通して、平和な一つの世界を」という音楽会が、数々のアカデミー賞の受賞会場である、シユラインオーデトリウムで開かれました。魅惑的で、思考を鼓舞させる、Supreme Master Ching Haiの詩が、有名なハリウッドのアーティストや、国際的な音楽家による素晴らしい演奏と溶け合い、愛と平和のメッセージが多くの人々の心に深く伝わりました。彼女の芸術性を通して、神と融合する美と喜びを描くことにより、Supreme Master Change Haiは「芸術を通して真理を分かち合う」ということにおいてパイオニアとなったのです。

Master Ching Haiは、自分は昔から悟りを開いていたわけではないと、私たちに言いました。世俗的な生活を送ったことにより、その経験から、私たちの悩み、心の痛み、熱

愛、欲望、疑いがわかるのです。そしてまた、神の王国の境涯も知っています。ここから、どのようにしてそこにたどり着けるかも知っています。彼女の人生のこの時期、唯一の任務は、私たちの無明による苦難や混乱から脱する旅の手助けをすることです。完全な神の認識を完全に明らかにし、無上の喜びを得る手助けをすることです。あなたの準備ができたとき、彼女はあなたを家に連れて帰ります。